名誉教授称号記授与

五月二十日の名誉教授称号記授与式において、多年にわたり東北学院大学教授として尽力され、教育および学術上で顕著な功績のあった経済学部教授の前田修也先生、経営学部教授の鈴木好和先生、法学部教授の冨田真先生、教養学部教授の松原悟先生、地域総合学部教授の佐久間政広先生、平吹喜彦先生、柳井雅也先生、教養教育センター教授の佐伯啓先生の八名に四月一日付で大西晴樹学長より名誉教授の称号が贈られた。

■前田　修也氏

【略歴】一九八二年東北学院大学大学院経済学研究科博士課程満期退学。同年東北学院大学経済学部助手、一九八四年講師、一九八七年助教授、二〇〇二年教授、二〇〇九年就職部長、二〇一五年経済学部長、二〇二二年定年退職、同年嘱託教授。

■鈴木　好和氏

【略歴】二〇〇六年東北大学大学院経済学研究科経済経営学専攻博士課程後期三年の課程修了。一九八七年東北学院大学経済学部講師、一九八九年助教授、二〇〇七年准教授、同年経営学部配置換え、二〇一三年経営学科長、二〇一七年経営学研究科長、二〇二二年定年退職、同年嘱託教授。

■冨田　真氏

【略歴】一九九六年東北大学大学院法学研究科公法学専攻博士後期課程修了。二〇〇八年東北学院大学大学院法務研究科准教授、二〇一〇年教授、二〇一六年法学部配置換え、二〇二一年法学部長、二〇二五年定年退職、同年嘱託教授。

■松原　悟氏

【略歴】一九八〇年筑波大学体育専門学群卒業。一九八八年東北学院大学教養部講師、二〇〇二年助教授、二〇〇七年准教授、二〇一四年教授、二〇一五年地域構想学科長、二〇二三年地域構想学科長、二〇二五年定年退職。

■佐久間　政広氏

【略歴】一九八六年東北大学大学院文学研究科課博士課程退学。一九八八年東北学院大学教養学部講師、一九九三年助教授、二〇〇四年教授、二〇〇七年地域構想学科長、二〇一〇年教養学部長、二〇一五年理事、二〇一九年学長特別補佐、二〇二三年地域総合学部配置換え、二〇二五年定年退職、同年嘱託教授。

■平吹　喜彦氏

【略歴】一九八一年東北大学大学院理学研究科生物学専攻修士課程退学。二〇〇五年東北学院大学教養学部教授、二〇一三年地域構想学科長、二〇二三年地域総合学部配置換え、二〇二五年定年退職。

■柳井　雅也氏

【略歴】一九八六年法政大学大学院人文科学研究科地理学専攻修士課程修了。一九八七年同博士課程退学。二〇〇五年東北学院大学教養学部教授、二〇一九年地域構想学科長、二〇二三年地域総合学部配置換え、二〇二五年定年退職、同年嘱託教授。

■佐伯　啓氏

【略歴】一九八九年立教大学大学院文学研究科独文専攻博士課程満期退学。同年東北学院大学教養学部講師、一九九一年助教授、二〇〇七年教授、二〇二二年言語文化学科長、二〇二三年教養教育センター配置換え、二〇二五年定年退職、同年嘱託教授。

〈各列左より〉
1列目＝佐久間政広氏、大西晴樹学長、鈴木好和氏、前田修也氏
2列目＝佐伯啓氏、柳井雅也氏、平吹喜彦氏、松原悟氏

春季特別伝道礼拝

大学宗教主任　渡辺　有美

特別伝道礼拝は、春と秋に行われ、春は『聖書』の内容を中心に、特別な講師をお招きしています。今年度は、五橋キャンパスでは日本バプテスト尚絅教会の田所義郎牧師、土樋キャンパスでは日本キリスト教団花巻教会鈴木道也牧師にお話しいただきました。

田所牧師は、ニーチェの人生を例に、いかに神なしで生きることは大変かを、「箴言」1章7節から話されました。一人ひとりを良いものとして造られた神は、明日（未来）について一番良く知っておられる方であること、「主を畏れることは知識の初めである」ことをご説明いただきました。

鈴木牧師には、個人の尊厳をいかに大切にするかについて、命の尊厳や人権の重要性を含め、「イザヤ書」43章4節や、「マタイによる福音書」18章10-14節をもとにお話しいただきました。また、迷い出た羊のたとえ話から、一人ひとりの大切さについて、人間が神の似姿に造られたという「創世記」の物語に基づいて説明されました。当時、似姿という言葉は、王様に対して使われていた言葉であり、ある意味、古代の人権宣言であるということ、神が与えてくださった有限の命をいかに大切にするかということを、ご自身の経験から語っていただきました。例えば、社会からは、いかに自分が代わりのきく人間だと思わされようとも、神の目から見たらそうではないこと、イエス様にとっては、一人ひとりがかけがえのない、大切な存在であることをお話しいただきました。

二〇二五年度 体育会入会式および結団式

五月八日、ラーハウザー記念東北学院礼拝堂で体育会入会式および第七十六回対青山学院大学総合定期戦、第七十一回対北海学園大学総合定期戦、第七十六回東北地区大学体育大会の結団式が行われた。

入会許可証授与では伊鹿倉正司体育会会長から新入生代表の目黒陽希さん（剣道部）に許可証が手渡され、新入生三百五十二名の入会が許可された。目黒さんは「この度、伝統ある体育会の入会を許可されました。東北学院大学の名声を守るため最善を尽くすことを誓います」とあいさつ。続いて、総合定期戦および体育大会に対し、熊田翼さん（準硬式野球部）が「本学の名を誇りに思い、支えてくださるすべての方々に感謝して、正々堂々力の限り競技することを誓います」と力強く宣誓した。

伊鹿倉体育会会長は訓示で、アメリカの元大統領であるセオドア・ルーズベルトの名言に触れ「自分はできると信じなさい。そうすれば目標の半分はすでに達成している。この言葉の通り自分を信じることが大切です。挑戦を恐れず、失敗を恐れず、何よりも自分の継続する力を信じてください」と激励した。

その後、大西晴樹学長、高橋信二学生部長、荒咲太郎第七十五代体育会常任幹事会幹事長があいさつし、最後に応援団によるエールで終了した。

寄付者ご芳名

ご芳志に心から感謝いたします。

（2025年4月1日～5月31日までのご寄付者）

◆創立150周年 LIFE LIGHT LOVE募金

【東北学院大学アーバンキャンパス整備事業募金】

〈団体〉
金一〇〇、〇〇〇円　丹野彰税理士事務所殿
株式会社文化放送キャリアパートナーズ殿

〈個人〉
金一一〇、〇〇〇円　安孫子修一殿
金一〇〇、〇〇〇円　阿部　明殿
金五〇、〇〇〇円　栗村　正之殿

【デフォレスト館整備・保存事業募金】

〈個人〉
金五、〇〇〇円　匿名殿

【東北学院大学課外活動支援募金】

〈団体〉
金三六、五〇〇円　槻木や子ども食堂殿

【東北学院中学校・高等学校奨学金募金】

〈個人〉
金五〇、〇〇〇円　佐々木恒芳殿

【東北学院中学校・高等学校教育環境整備募金】

〈団体〉
金三〇、〇〇〇円　東北学院中高TG51卒同期会殿

〈個人〉
金三〇〇、〇〇〇円　井川　博人殿

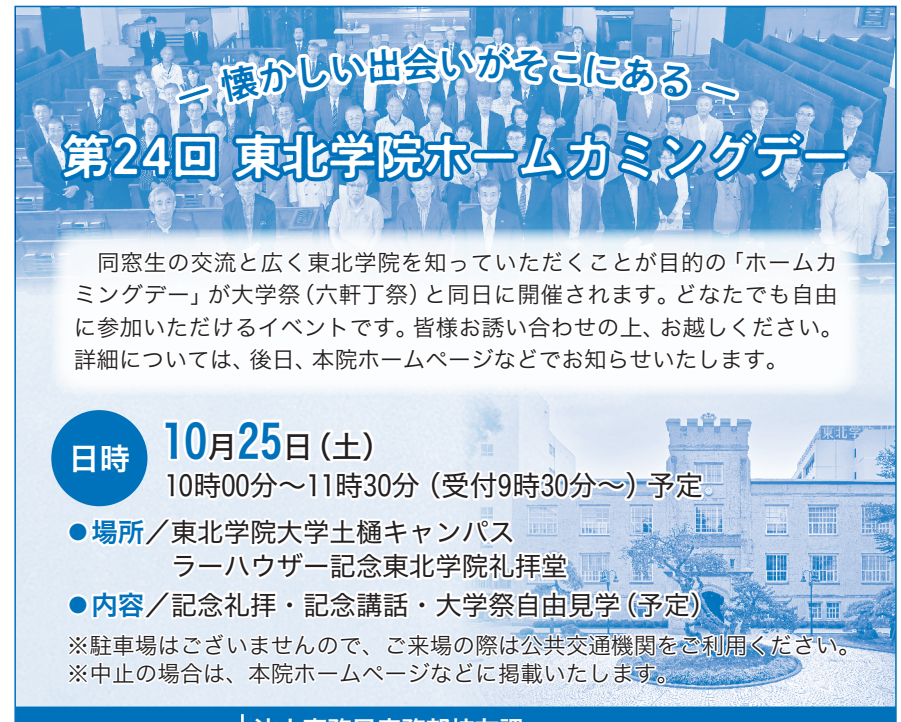
【東北学院榴ケ岡高等学校奨学金募金】

〈団体〉
金三六、五〇〇円　株式会社ハラソー組合殿

【東北学院榴ケ岡高等学校教育環境整備募金】

〈個人〉
金三六、五〇〇円　眞壁　太郎殿

【東北学院幼稚園教育事業支援募金】

〈個人〉
金一〇〇、〇〇〇円　匿名殿
金一〇、〇〇〇円　匿名殿

問　法人事務局　財務部財務課
022-264-6467
bokin@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
創立150周年 LIFE LIGHT LOVE募金
ホームページはこちらから